



高耐食・ひび割れ抑制ラス メタルリブI型

- メタルリブは、新素材のマグネシウムを配合した高耐食溶融亜鉛めっき鋼板「JIS G 3323」を原材料としたラスです。

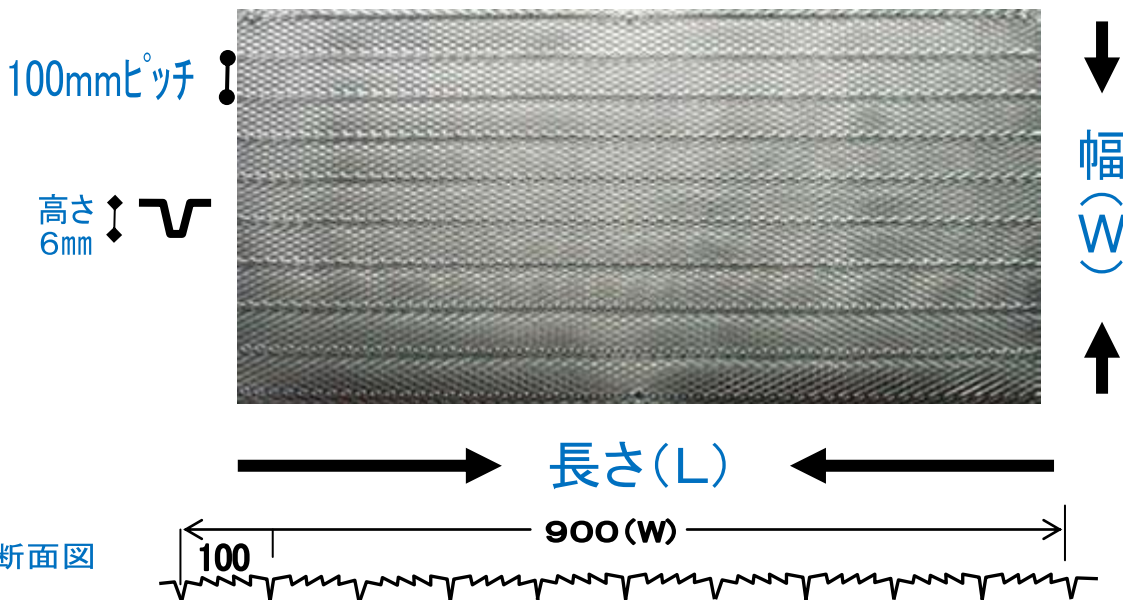


「JIS G 3323」は亜鉛めっき・アルミニウム・マグネシウム合金めっき鋼板です。



従来の製品 **メタルリブI型**
 複合サイクル腐食試験による赤錆発生試験
 (CCT: JASO M609-91)

- メタルリブは、APM工法（通気構法）用に開発した製品で、従来のラスに比べ約3倍の耐食性を持ち、特殊形状がひび割れを抑制するラスです。



◆ 製品規格

JIS G3323(めっき付着量 K12)を使用しています

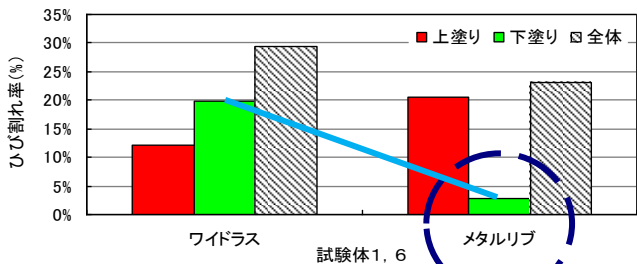
記号	品番	山高	定尺寸法 (mm)		質量 (g)		梱包入数
			幅 (W)	長さ (L)	枚	m ²	
YMR I型	1-A	6mm	945	1829	1220	700	20
	1-B		(900)働き	1870	1250		

メタルリブI型 ひび割れ抑制のW効果

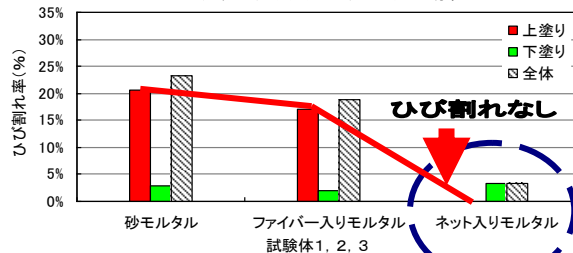
メタルリブが下塗りでのひび割れを抑え、上塗りにファイバーネットを伏せ込む事で表面の収縮クラックを抑制しWの効果でクラック発生を抑えます。

H大学におけるラスおよびモルタルの試験抜粋

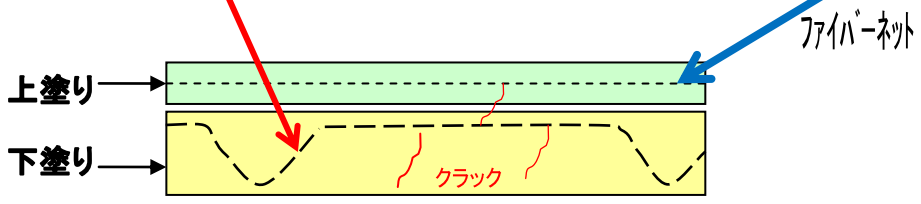
ワイドラスとメタルリブの比較(砂モルタル)



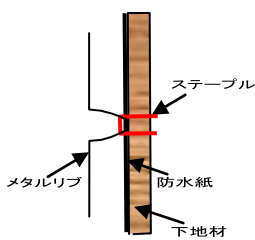
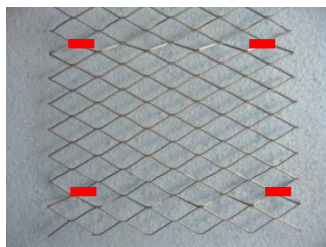
メタルリブにおけるファイバー及びネットの効果



ひび割れ抑制のイメージ図

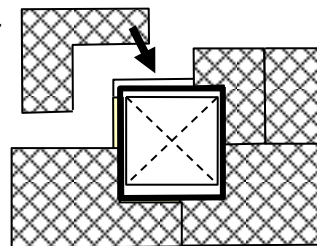


○ラスの止付け施工



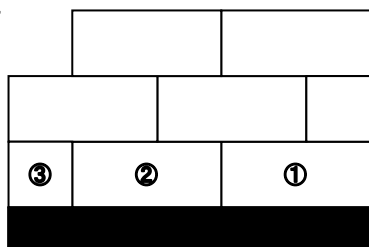
ラスの表裏を注意し、リブ間隔に合わせ、縦横同じ間隔で止め付けます。
 ステープルはJ線 1019 mm以上のステンレス製をご使用下さい。

○開口部施工



開口部では、ラスを加工し取り付けます。
 開口補強はモルタル上塗り施工時に、耐アルカリネットを伏せこんで下さい。

○平面施工

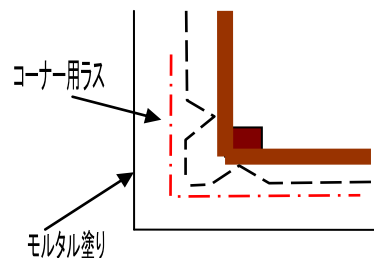


横張を原則とし、千鳥張りに施工します。
 横方向は 50 mm以上重ね、縦方向はリブ重ねとします。

○コーナー施工 コーナー用ラス



(90×90×1829mm)



角部は突付けにし、専用ラスで補強します。



株式会社 山中製作所

大阪府堺市堺区遠里小野町2丁1番8号

TEL 072-232-0704 Fax 072-232-3663

日本産業規格表示認証工場・大阪府知事許可一般建設業者

URL <http://www.yamalath.co.jp>

◆お問合せ

